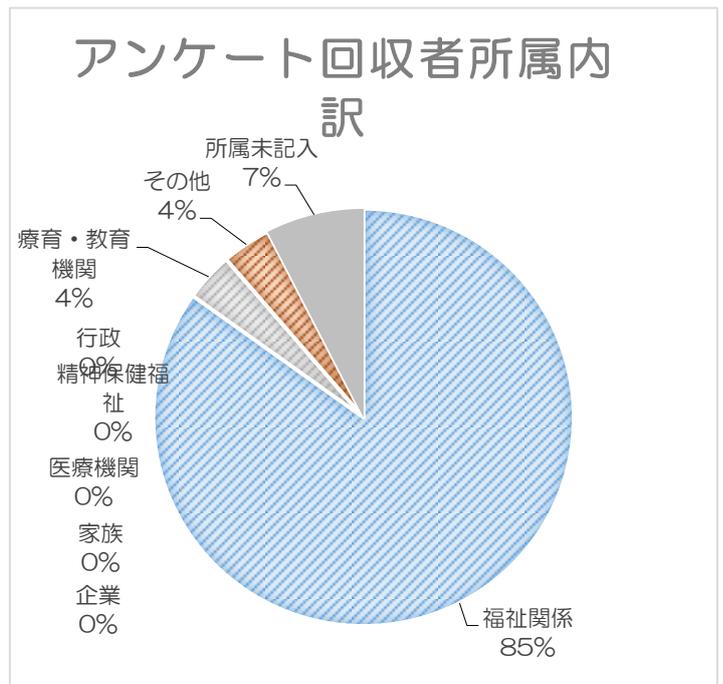
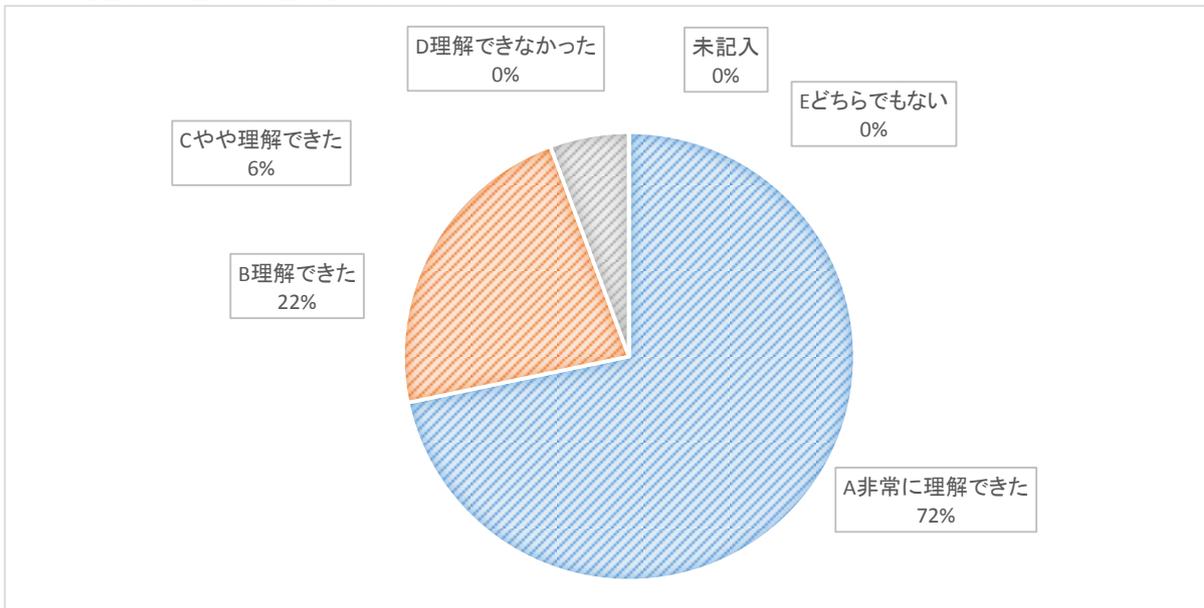


参加者総数	57
アンケート総数	53
アンケート回収率	93.0%

アンケート回収者所属内訳	福祉関係	45
	精神保健福祉	0
	療育・教育機関	2
	医療機関	0
	行政	0
	企業	0
	家族	0
	その他	2
	未記入	4
	計	53



#### 1. 今回の研修の内容は、理解が進みましたか？



#### A非常に理解できた

##### 《福祉関係》

- 先生の体験談を聞いたり、実際相談を受けたり相談をしたりなどのロールプレイングもありとても理解しやすかったです。
- 土屋先生のわかりやすい説明でとてもおもしろくて理解できました。
- 話しを聞くだけでなくグループワークを行うことで実践できとてもわかりやすかったです。
- 相手の立場に立つ支援を行なっていきます。
- 土屋氏の説明がわかりやすかった。
- 以前から何度か土屋先生の研修は受けさせていただいているのですが、お話しされることがプレなくて再確認の意味もあり大変勉強になりました。
- 具体的でわかりやすかったです。
- なるほどと思うことが沢山ありました。
- 先生の話を含みながらでわかりやすかった。
- 演習をやりながらの講義だったので
- スライドがわかりやすく、コメントも具体的でわかりやすかった。
- 土屋先生の実体験を元に講演していただき非常にわかりやすい説明でした。

- ・時間に追われ使っていない忘れていたことを思い出せた。(支援の方法)
- ・棒人間の所が分かりやすかった。
- ・日頃、「なんかうまくいかない」と感じていることにスポットが当たっていたから
- ・演習しながらの研修なので分かりやすかった。
- ・自分もやってしまいそうなことを体験談として教えていただきわかりやすかったです。
- ・演習を行うことで理解が深められた。
- ・状況整理することの大切さ
- ・絵、文字、文、ことは、対象者にわかりやすい手段を使うことが必要だと改めて感じる事ができたので。
- ・演習を行うことで自分自身で体験・体感でき大変勉強になりました。
- ・演習で実際に体験することで理解が深まった。
- ・段階的に内容が進み、実践もわかりやすかったです。
- ・スキルについても教えて頂き、今後現場で活かしていきたい。
- ・すぐに活用できるかは別としてテクニックはもちろんです、姿勢やプロセスなどを学ぶことができました。
- ・相談のすすめ方、やりとりのポイント等、取り組むべきことが多くありよかった。
- ・具体的な内容と実際のやりとりの中での気づきがあり、とても良かったです。
- ・非常にわかりやすい資料だった。
- ・相談を受ける際の姿勢や流れについて大切なことを改めてお聞きでき、今日は良いメンテナンスができた。
- ・今までやってきてよかったんだと思うこととこうすれば相談できるのにと考えた。すぐに活用していきたい。
- ・演習があるとやっぱり理解がすすみ、すぐ実践につながるから勉強になります。
- ・解り易いツールで実践に使える。
- ・相談方法がさらに明確になったため。
- 《療育・教育機関》
- ・相談者の9割が保護者である為、言葉でのやりとりに終始していたが、そこにこだわる必要はないと知り気持ちが楽になった。
- ・わかりやすかった
- 《その他》
- ・これから先どのように～がしたいなど自分が話すのではなく語っていただく事。
- 《所属未記入》
- ・相談の意味や相談の流れを学ぶことができました。

B理解できた

《福祉関係》

- ・グループワークなど実際に学んだことを使うことで理解がすすみました
- ・土屋さんが実際に受けた相談内容などを例にお話くださったのでわかり易かったです。
- ・説明もわかりやすく、内容も理解しやすかった。
- ・非常に難しいと感じています。
- ・相談の意義、主旨、進め方、ただ話したい人も無理な解決をはかろうとしたり福祉サービスを当てはめようとする。相談の進め方。
- ・実際に活用できる手立てが盛りだくさんでした。
- ・相手に合わせた相談の仕方が大切。
- ・この仕事について日が浅く、相談を受けた事はないのですがこういう仕事内容なんだと知ることができました。
- ・完璧に理解できたわけではありませんので。
- ・演習やグループワークを通して実践できてわかりやすかったと思う。
- ・ツールの活用や面談方法を再認識した。

Cやや理解できた

《福祉関係》

・土屋先生が話してくれた事例の中で、自分が同じ状況になった際のヴィジョンが上手く思いつかないため。

《所属未記入》

- ・一つ一つのスピードがやや早い
- ・やり取りをする時に相手の言語を探っていく

## 2.研修で印象に残ったキーワード3つと、その理由についてお聞かせください。

《福祉関係》

ゆでたまごの理論 スコアリング 相談シート	相談を受ける際に相手によりそった声かけや手順がよくわかり大変勉強になりました。
-----------------------------	---

エンパワーメント ストレングス 画像を使って状況整理	①自己決定感の大切さ。②その人の強みをいかしたい。③視覚から入れる人にわかりやすい。
----------------------------------	--

たまご(黄身、白身) 相談に来る人は希望をもってる。 現状を変えたい人が相談してくる。	相談して来る人は困ってる人が多いと思ってたんですが、考え方が変わりました。
---	---------------------------------------

ゆで卵支援 構造化	障がい特性に合わせた支援の必要性
--------------	------------------

言葉・文字・画 ブチ支援 エンパワーメント	技術を再認識できました。
-----------------------------	--------------

画像を使って状況を整理する	やっていたつもりでも、さらに良いフォーマットを見させていただいたので
---------------	------------------------------------

エンパワーメント 共通言語のアセスメント ペーシング・ミラーリング	相談の解決だけでなく相談者が自己決定できるようにうながす方法を学べたから。
---	---------------------------------------

おもてなし 文字情報 画像	相手に合わせた相談
---------------------	-----------

相談に来る人は希望を持っている エンパワーメントの促進 おもてなしの心を持って受け入れる	希望を持っているからこそ相談に来るという言葉に気づかされました。
--	----------------------------------

エンパワーメント 相談	
----------------	--

スコアリングシート 希望 エンパワー	①対象者がどの場面で満足したかわかることができる。②相談に来るということは希望を持っている事に応えていけるようになりたい。③相談者の方針を見つけていけるようになりたい。
--------------------------	--

エンパワーメント 言葉、文字、画像、絵	対象者自身の力を引き出す相談の仕方、対象者の特性に合わせた相談方法
------------------------	-----------------------------------

相談に来る人⇒取り組もうとしてる人。 問題はすぐにはなくなるらない。 これからを見据えて自己決定。	
---	--

夢に吹く風 エンパワメント	夢という言葉が好きで夢に吹く風という言葉が良いなと思いました。
------------------	---------------------------------

相談に来るのは希望を持って人	逆だと思っていました。言葉の上面だけしか見てなかったと感じたので
----------------	----------------------------------

相手に合わせた相談 共通言語 語りができること	考え方の方向性が見えた。
-------------------------------	--------------

相談シート	
-------	--

困難さと頑張っている事の両面を見る。 語りが自然と出てくる投げかけを 相談に来る人は解決を願っている	いずれも本人の持つ力を引き出すためのアプローチでどうしても自分が話してしまう自分にとって必要なスキルだと感じました。
--	--

家族支援 心理教育 エンパワメント	本人中心支援
-------------------------	--------

相談はコミュニケーションを高める。 エンパワメント ゆでたまご理論	
---	--

自己肯定感 語り 解決は相手の中にあり	自分が支援を行ってきた中で、足りないと感じたもの、視点であるからです。これからの支援に活かしていきたいと思います。
---------------------------	---

共通言語 聞くのではなく相手に語ってもらう 空間の共有	相談は相手の普段の言葉で話すことや関係性が大事だと思いました。
-----------------------------------	---------------------------------

スキルにおぼれない	テクニックだよりでは相手にみすかされてしまうということがわかったため。
-----------	-------------------------------------

主体性 ジョイニングの重要性 相談者が持つ希望	自分のできることに気づき認める。導入の大切さ、相談者が持つ希望に着目する。
-------------------------------	---------------------------------------

よろず相談 ジョイニング 相談の構造化	その通りのことが多いため忙しいと要件を早くすまそうとしていた。構造化は効果的。
---------------------------	---

エンパワメント ペーシング 初めの一步	対象者、相談する人を中心とした気持ちや見方が大切だと感じたので
---------------------------	---------------------------------

相手に合わせた相談の受け方 絵や画像を利用した状況整理の仕方 相談の構造化	今後の相談支援に活用していきたいと思います。
---	------------------------

自己肯定感 自己効力感 自己決定感	相談者自身が自分の力に気づき主体的に行動できる。
-------------------------	--------------------------

ストレングスに焦点を当てる たまごにたとえたモデル 相談シート	現場で生かせると思いました。
---------------------------------------	----------------

語り	たくさん語ってもらうこと、そしてエンパワメントに注目すること、構造化されたシートの活用方法について学ぶことができた。
エンパワメント	
構造化	

共通言語	文字(ことば)だけではなく画像をつけるとわかりやすい。対象者によって相談のうけ方を変える。
画像を使って状況を整理する	
黄身、白身	

コミュニケーション力	雑談の必要性

白身、黄身(玉子)	相談とは「こーしてあげよう、あーしてあげよう」と動くのが相談だと思っていただけ根本から見直すことが出来たので
エンパワメント	
語ってもらう	

必ず語りができること	上手くできるかできないかでなく、まずチャレンジしてみることが大事だと思った。まず語ってもらえるようにしていきたい。
共通言語のアセスメント	
チャレンジしてみる	

エンパワメント	関係作り(相手との)にもとづくワードだったので
共通言語	
相手に合わせた言葉	

夢や希望	「やってあげる」から「共に取り組む」への転換に改めて気づかされた。
エンパワメント	
テクニックが起きてくる	

自分を認められる	今後活用していきたい。
自分の持っている力に気づき自信を持つ。	
自分の方針を自分で決められるようになる。	

共通言語	
語り	
ストレングスに焦点をあてる	

希望を持った人が相談に来る	ハッとさせられた。

状況整理	
エンパワメント	
語ってもらう	

構造化	実際の場面の想定が解りやすい。
エンパワメント	
SST	

相手と自分ほちがう	意識していたことが、ワードとしてでてきたため。
ワクワク	
語りができること	

《療育・教育機関》	
語りが大事	心の中を話す事で、方向性が決まったり、スッキリすることが確かにあると感じた。

エンパワメント	現場で使える
ゆでたまご理論	
文字、図に書く	

《その他》	
関係をつくる。	聞くのではなく語っていただくことが大切であると理解できました。
共に学ぶ。	
語っていただく。	

相談者かたり	

《所属未記入》

エンパワーメント 共通言語 キャッチボール	相談には希望を持っている人が来るという事
-----------------------------	----------------------

相談に来る人は希望を持っている テクニックより興味を持ってもらう。 ゆでたまご理論	知らなかったから
---	----------

エンパワーメント 共通言語アセスメント たまご	利用者に合わせた相談
-------------------------------	------------

エンパワーメント 共通言語のアセスメント ストレングス	
-----------------------------------	--

3.障がい者の就労や支援に関するご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

《福祉関係》

- ・障がいのある方が、安心してお仕事のできる事業所がもっと増えたらいいなと思っています。支援をする職員の勉強会も重要だと考えています。
- ・ご本人主体で自由に就労先などをもっと選べたらよいと思います。
- ・これからの福祉おもしろくしていきましょう！
- ・障がい者雇用の枠が少なく、一般就労へ結び付かない。
- ・知的障害への相談の方法なども学びたいと思いました。本日はわかり易い講義で今後の支援に取り入れることができると感じています。
- ・働く意志が弱い。または、学校へ行くことや勉強の意志が弱い方へのアプローチ方法を知りたい。(本人は困っていない)
- ・意味のある相談をするために本日のように細かなプロセスが提示されると大切に実施したいと思えます。就労支援の技法、特性にあう技法を知りたいと思えます。
- ・障がい者の方の就労先が少ないです。自立に向けての選択の幅がとても狭いと感じています。
- ・2年間話さなかった人との面談内容をもっと知りたかったです。
- ・本人へ最初に投げかける言葉を「困っていることは？」から「どんな生活をしたいですか？」とか「どのようになりたいですか？」に転換していこうと思う。
- ・演習も多く実施することで学びが進んだ。

4.その他今後の研修会の開催に関してご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

《福祉関係》

- ・依存症についての研修会があれば参加したいです。
- ・本日の研修で学んだことを、早速職場で実践していきたいと思えます。
- ・ぜひ、次回もう一つのネタをしてください。
- ・モチベーションアップを理論的に分析・解説・スキルを学べる機会を作ってほしい。もう一つはコーチング理論の実践と同時に学べる研修会があるといい。
- ・心理教育・ワークショップ・ナラティブアプローチ・学習理論
- ・時間が少し長いと思えます。演習メインだったのであまり気にはなりませんでしたが。
- ・テーブルの移動がわかりづらかったとの声を耳にしました。
- ・児童の分野でも土屋先生を釧路にお招きして欲しい。
- ・また講義を聞きたいです。
- ・絵での表現がやや難しかったので、絵で書くことを続けてやっていきたいと思えました。

《療育・教育機関》

- ・演習がとてもためになりました。また参加したいです。

《所属未記入》

- ・チャレンジしてみる。やってみる。

